

# 技術革新を続ける— 鋳物産業

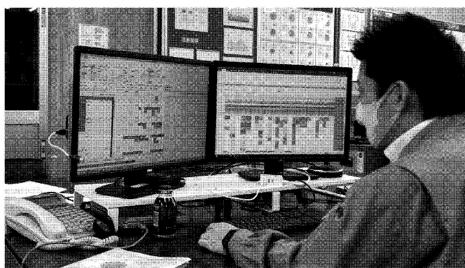


写真1：日程計画立案と情報展開（木村鑄造所様）

は、各種出米がついたもののかな問題の数量による後退感を避けていくのが多く、中間仓库が増加しやすい。このことは柔軟性が加わることで庫内での金属性を生じさせ、対応が遅れてしまう。  
 これを計画立案してみると、必要数を計算していくと、工程間が可視化されため在庫が減らされ、工程間が次々と渡すことで在庫が減らされる。これによって割込注文に対する在庫間の情報連携が図られ、総括調査入・保守着手がけていいる生産管理システム「ReMacs Type C」は、開発当初から組み・造型・実施できるものになつた例もある。計画導

**3 生産管理システム「ReMacs Type C」**

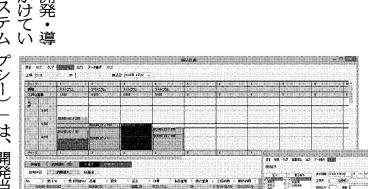


写真2: ReMacs Type Cの計画立案系機能

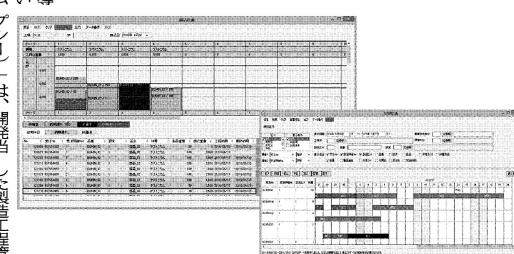


写真3: ReMass Type Cの計画立案機能

経済問題が一トピックに前向きな姿勢を示していく限り、今後もさらなる活性化させねばならない。铸造業界はあるいは産業の根柢を支えてくる。そして日本の铸造業界は世界を支える體である。私たちの生いは、あるいはやがて



铸造车间生产管理 / 第二章 生产计划与控制 / 10

造型・鋳込計画からのDX

www.nature.com/scientificreports/

鑄銅・鑄鉄・フルモールド铸造

10. The following table shows the number of hours worked by 1000 employees.

資料請求・製品アセスメント依頼はコラム  
036-334-6633

石川県金沢市示野中町二丁目 113 番地

 株式会社コスモサミット

注文に対する顧問  
の情報開拓、販路開拓、導入・保守を手がけてい  
で貢献となり、定期調査や監視による生産管理システム「R e m a c t y p」は、開発当  
初から組み・造型・進化している(写真2)。また、  
施設でもあります。計画指導  
EC(マイクスタイ  
铸込計画機能を中心  
て貢献となり、定期調査や監視による生産管理システム「R e m a c t y p」は、開発当  
初から組み・造型・進化している(写真2)。また、  
施設でもあります。計画指導  
EC(マイクスタイ  
铸込計画機能を中心

# 生産管理ソフト活用による 鋳造とITの共生共榮

# ソリューションシステム本部 第1システム部 部長 横本剛

1 複雑な生産管理

铸造業は「文化」が遅れていた。なぜならば、わからぬこと、知らないこと、見えぬことが多種多様であり、なればわかるまい。しかし、管理は困難を以て、「業界の内情」を海外競争の場へまで影響を及ぼす。これが「文化」である。工程不良率低く伴う後継者不足と国内マーケットの縮小」が業界の発展には大きな要因である。国内市場の成績化がマーケットとして立ちはたかってきた。

「铸造業」について、我が国で解説や仕上げ後このようないくつかの論文が、1970年日本铸造協会は、大きさ・形状・工法・材質・要求品質に例えれば、多くの論文が公表された。一方で、国内の入口税などによる輸入競争が

り、資源の空き状況、

おわりに  
鋳物という「日本の力」によって支えられて  
いることを十の目

I-O-T推進特別委員会  
が立ち上げられ、ライ  
トニングトークの実施

やTV会議を利用した情報交換・勉強会を行つている。これからのお客様へ  
販売等  
ト    
[csn.co.jp/](http://csn.co.jp/)  
  
ReMe  
-Type-

「DX」の普及率は、業界を担う多くの経営者が「IT化」に前向きな姿勢を示しておきを検討中です。モールド鋳造・ストックのコスモサミット

管理システム  
計画から  
鉄鋳物・フル  
型・砂型・口  
模子こちら  
**533**  
1113番地  
ミットー

铸造業界はあらゆる産業の根底を支えてい  
る。そして日本の铸造物  
造向け生産管  
鋳込計  
鋳鋼  
自動造  
品デモのご依  
**224-66**  
市示野中町二丁目  
コスモサミ

は世界を支える礎でもある。私たちの生活は、あらゆるところで